

特集

市町村合併を考える 2 ～私の意見・あなたの意見～



主な内容

- ・市町村合併を考える 2 P2～5
- ・記念式典 P6～9
- ・6月定例町議会 P10～11
- ・彫刻コンクール・社明運動 P12～13
- ・まちの話題、くらしの情報 P14～17
- ・お知らせ、みんなの広場 P18～21

さつまいもの苗植え付け

～蒔田コミュニティセンター～

広報
いかわ
5
4
7

人口などの動き
(6月1日現在)

- ・人口 男 2,909人(-9)
- 女 3,207人(+9)
- 計 6,116人(0)
- ・世帯数 1,735戸(+20)

()内は前年同月との比較

慶 弔 だより

(5/21～6/20)

お誕生おめでとう

- 三浦 大佑(亨・仁美・長男)寺 沢
- 三浦 諒(匡之・京子・長男)大 倉
- 藤田 楓(平・麻美・二男)さくら
- 高橋 勇輝(保弘・百合・二男)大 台

ご結婚おめでとう(転入)

- 藤田 将五 田 中(新本籍)(新住所)
- 市村麻由美 秋田市 田 中(田 中)

- 遠藤 純一 街 道 小今戸(街 道)
- 氏家美奈子 男鹿市

ご結婚おめでとう(転出)

- 川邊 和樹 秋田市(新本籍)(新住所)
- 一関恵理子 羽 立 秋田市(秋田市)

- 中村 真一 秋田市 秋田市(秋田市)
- 小林あかね 網木沢

お悔やみ申し上げます。

- 鈴 木 トミエ(77歳・本 人)街 道
- 湊 マサ子(61歳・金 男)大 倉
- 遠 藤 トクエ(84歳・ 猛)今 戸

善 意

地域福祉基金へ

- ・海老沢町内の鷲谷明さんより亡父 金四郎さんの香典返しとして10万円
 - ・さくら町内の小野榮さんより亡夫 慶道さんのお香典返しとして5万円
 - ・今戸町内の遠藤猛さんより亡母 トクエさんの香典返しとして3万円
- “ありがとうございました”

施設の利用状況(5月)

()内は累計

環境改善センター	640人(3,511人)
歴史民俗資料館	54人(97人)
町民体育館	1,263人(3,303人)
町民武道館	1,084人(1,759人)
町営野球場	619人(1,307人)
ふれあいスポーツ館	82人(261人)
定住促進センター	2,233人(5,482人)
日本国花苑施設	1,957人(3,855人)
老人福祉センター	1,462人(3,276人)
ゴミ処理量	92t(181t)
し尿処理量	165kg(277kg)

印刷/秋田協同印刷株式会社



舞い降りた月

(ブロンズ、180×180×90cm)

かさ はら さき お
笠 原 幸 生

笠原幸生 / 1951年埼玉県に生まれる。イタリアに留学。筑波大学大学院修了。日展、国展共に数回入選。その外各展受賞多数。金子洋文記念モニュメント「秋田港の唄碑」制作。秋田大学教授。

「舞い降りた月」は苑地の入り口の小さな丘の上に置かれている。ゆるやかな丸みを持った緑の丘は広大な草原の高みのように苑地に連なり、月は、その高みに消えていくかのようによしくその端を接している。

はじめて銀色に輝く球を見たとき、そっと触れてみたくなかった。なぜか懐かしい。幼い頃に聞かされた月の神話や伝説を思い出したせいだろうか。球の中に映し出された苑地には、初夏の日射しの中を散策する人々がいる。のぞき込んでみるうちに、日の光は穏やかな光に変わり、まるで異次元の世界に引き込まれるような不思議な感覚におそわれた。

月は古くから我々の暮らしと深いつながりをもって語られてきた。欠け、再び満ちていく月

の変化は時の流れを知る手がかりとして、時には豊かな実りをもたらす源として、またある時には死や不死者を語る神話の中で語られてきた。誰もが素直にその存在を思い描けるのは、多分その長い歴史に育まれた伝承を、子供のころに刻み込まれているからなのだろう。

「太陽や月や星の軌跡を見つめることで、地球という大地にある命を感じたい。」

折に触れて語る笠原は、これまで「時舟」「太陽の唄声」など多くの作品を発表しているが、一九九七年には秋田市土崎港に「金子洋文 記念碑」を制作、洋文の命日である春分の日には、その巨大なモニュメントの亀裂を太陽が沈んでいくという、県立近代美術館主任専門員 小笠原光

循環器疾患対策40周年記念式典が関係者を集めて盛大に行われました。町長の挨拶のなかに「健康づくりの遺産を食いつぶさぬよう、町民の積極的な参加とリイダーの一層の活躍を願う」とありました。世界に例を見ない事業であり、全国のモデルに指定された際には、徹底した健診と食生活指導で大きな成果を上げたことはいうまでもありません。

一方、今年も又、彫刻コンクールの応募作品が搬入され、展示場は圧巻です。入賞された作品は、来年の春には国花苑の住民として仲間入りします。毎月広報に解説をいただいております。毎月国花苑の彫刻たち。近代美術館の小笠原先生のおっしゃるように、異次元の世界に引き込まれたり、神話のなかに探索したりして、町民の心にロマンを呼び込みます。

もし市町村合併が行われても、こうした事業が行政の手から遠のいてしまふことのないように感じています。

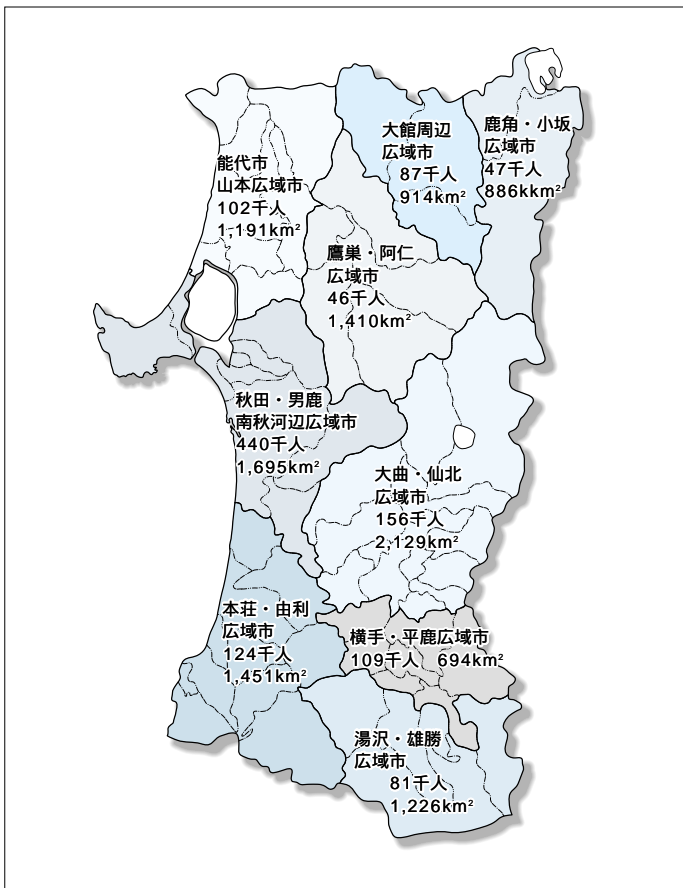
日本国花苑の彫刻たち

編集後記

ひとりごと

私の意見・あなたの意見

町の人たちの声・声・声



県が示した県内を9市に合併するパターン
人口は平成12年10月1日現在
(平成13年12月に、人口10万人規模を目安に策定したものです)

5月に行われた知事との「市町村合併トーク」を皮切りに、井川町でもこの市町村合併問題に関心を寄せるようになりました。5月27日から9日間にわたって全町29カ所で行われた「町づくり懇談会」主テーマにこの市町村合併問題を取り上げ、町民の方々から自由に「意見を出していただきました。」「町づくり懇談会」に出席された方は457名。出された意見は229件。
また、町に出て、声を拾ってみました。今回は、町の皆さんのご意見をご紹介します。

町づくり懇談会における皆さんの意見のなかから、各町内毎の主な意見を紹介します。

§ § §

【大台】町民にとっては、町が合併しても良いことはないが町として目先のメリットだけではなく、20年後30年後を見越して、今合併しなければならぬとするならば、住民として協力しなければならぬ。

【井内】避けて通れない問題である。農協のパターンや介護保険制度を考えた場合、先はよくわからないが湖東5町はやらなければならないのではないかと、【仲台】合併しないという決議をした町があるようだが、長期的

な試算をして、合併しなくても大丈夫ということになったのだから、井川町にも当てはまらないのか
【大志】周辺町村の動きを把握して、取り残されることのないようにしてほしい
【寺沢】合併規模が大きくなれば成る程過疎化の地域がますます

過疎化になる可能性がある、である程度の大きさで合併するべきではないか
【網木沢】JAの合併をみていると井川の役場も支所になり、やがて廃止になって用事すら足せなくなる
【施田】住民の願いから出てきた合併論ではなく、国の指導で合

併を進めるのであれば、町からもっと情報を提供してほしい
・町の現状をみて、学校、診療所、老人福祉施設など十分に整備されているが、行政の方で何が問題で合併なのか具体的に教えてください。
・今は施設も整備され豊かな生活ができていっていると思うが、今後は財政的に厳しいから合併していただきたいというは、国の今までの方針が間違っていたとしかいいようがない(例：ふるさと創世金など)。合併するにせよ、今までの生活のどこを慎重にしくするかを考えていかないといずれ同じようなことになっていくのではないかと



桜庭和春さん(坂本) 歯科技工士 49歳

町村合併することによって、個々の負担が大きくなるのかどうか不安が残る。今後の地方交付税や財政のことを考えれば、合併は仕方ないかもしれないが、いままで、井川町が行ってきた行政サービスが確保できればいいと思う。合併することになったら、広範囲よりは湖東5町が妥当だと思う。



北嶋昭子さん(街道) 理容師 72歳

井川は井川でいいというのが本音です。昔から馴染んだ名前がなくなるのはいやだし、特に井川の町民性が良くて、随分助けられました。年取ったからでしょうか殊更そういうことを強く感じますが、若い人にとって合併が良いのであれば仕方ないと思います。



嶋崎 学さん(海老沢) 教員 35歳

いずれ合併するんだろうとの漠然とした思いがある。マスコミなどでクローズアップされている割には合併の姿が見えてこない。行政によって教育に対する姿勢が違い、勤務校で戸惑うこともある。合併した場合、学区の問題も出てくると思うが、いまの水準を守っていけるようにしてほしい。



「おらほの町、何となるや。真剣に考えるべ」

～大志町内

なくてはならなくなる。合併が余儀なくなってきたというのが現状ではないか

【保野子】新聞テレビ等で報道されているので、みんなその気になっているのかもしれない。メリット、デメリットを確認しなければならぬ

【宇治木】人間というより財政優先の国の施策だろ

【小泉】住民の声を聞いて合併に取り組んでいくのか、町首長が先導して取り組むのか。また誰が先導役になるのか。どんな手法で進めるのかが明確でない。住民の声を聞いてから取り組むとすれば時間がかかりすぎるのではないか

・合併に賛成である。財政面で良くなる。サービスの面でも今より悪くなるとはどうも考えられない。人口の減少や高齢人口増加、生産人口が減少になることから財政も厳しくなる。広域合併(秋田市含む)でなく、地域の立地条件に合った合併が望ましいと思う

【今戸】合併した町村には金を出さず、しない町村にはださぬという国の施策そのものがおかしいと思う
・住民の本意で住民が決めたかと言われるが、決められるものではない。町長にリーダーシップを発揮してほしい

【街道】年代によって考え方が違うと思うので年代別に意見を聞いたらどうか

【田中】合併のメリットが金の面だけに先走っているように見える。各地域の文化財や保存等考えてないと思う

【羽立】過去に上・下井川の合併で心配したが、今となっては気にすることではなくなった。時代の流れをみると何でも規模が大きくなってきている。これからは規模の大きいところにならなくていいか、知事の話も聞いて、イメージがわいたのか。わかないとすれば、資料も何も無い

・一番大事なのは、合併後の方向性だと考える。色々な資料や情報を町民に知らせてほしい。今の状況では見当がつかない。
【坂本】教育のことを考えても個別指導とか個性的に伸ばすとかいわれている現在、人づくりだけでなく、町づくりや地域づくりにおいても同じではないか。合理性、経済性だけを追求した合併で良いものか
・合併後のイメージが全然わいてこない。知事の話も聞いて、イメージがわいたのか。わかないとすれば、資料も何も無い

【上村】県から示された合併の案と、衆議院議員の選挙区との整合性がない。一貫性がないのではないか



「うーん、何とせばいいかな」 ~保野子町内

森田孝治さん(小今戸) 老ク会長 78歳



伊藤健一さん(八幡) 商工会職員 28歳



川村美代子さん(さくら) 社協職員 38歳



広範囲にわたる大合併は反対である。合併するなら湖東部地区辺りがいいと思う。社会の情勢から見て人口6千人くらいの町では合併は避けられないと思う。でも合併を自ら進んでやるのではなく、国や周辺町村の動きを把握してほしい。井川は良い町だと思っはいるが、財政面やこの先のことを考えれば合併しなければならぬと思う。

いま秋田に住んでいますが、合併によるデメリットはあまりないと思う。老人にとっては少々不便になるかもしれないが、車社会だし、すべてが良くなるとは考えにくいので、デメリットを最小限にし、メリットが多くなるよう合併を前向きに考えたい。商工会にも合併の動きがあり、これからの社会はそうになっていくと思う。

寂れた町の印象があったが、住んでみて人柄はゆったりとして、子育てしやすい環境だと思う。合併の中身やメリット・デメリットはよくわからないが、損得だけでは計れないものがあると思う。ただ特殊な一部の人だけがいい思いをするということは避けてほしい。市となった場合うれしい反面、井川の名前がなくなるのは寂しいと思う。

合併したらどうなるの？ みんなにそのような不安があります。合併する町やその規模によって違ってきますが一般的に合併によってもたらされる効果と、かえって不利と考えられることを紹介します。

期待される効果(メリット)

住民の利便性の向上
共通の窓口が増えることで、住民票など市町村発行の証明書などが、多くの場所で利用可能となります。
市町村の境界がなくなることで、生活の実態に即した新しい小・中学校区を設定し直すことができます。
利用可能な公共施設(文化・スポーツ施設など)が増えます。
サービスの向上
従来の小規模市町村では設置困難な専任の組織、職員の配置で、より多様な行政施策が展開できます。
一般的には「合併」すると福祉などのサービス水準は高い方に、また、負担は低い方に調整されます。
行財政基盤を強化することで、行政サービスの充実や安定が図られます。
職員の競争が促され、職員のレベルアップにつながります。
重点的な投資
大規模な投資が必要なプロジェクト

の実施が可能となります。

広域的観点
広域的視点から効果的なまちづくり(道路、公共施設の整備など)を実施できます。
環境問題、水質問題、観光振興など広域的に調整・取り組みが必要な課題に対応できます。
行財政の効率化
役所、役場内の管理部門(総務・企画など)が統一され、サービスの提供や事業実施が直接担当する部門を強化し、全体的には職員数を少なくすることができま。

職員や議員などが減少することで、経費が節減されます。
スポーツ施設や文化施設などの公共施設の重複がなくなります。
地域のイメージアップと総合的活力の強化
より大きな新しい市町村の誕生で、イメージアップにつながり、企業進出や若者の定着、重要プロジェクトの誘致が期待できます。
地域の総合力が向上し、全体的に成長して力が強くなります。

心配される(デメリット)

役所が遠くなって今までより不便になるのでは？



女性だってもちろん関心があります。 ~横岡町内

水道料金などの公共料金が高くなるのでは？
役所に住民の声が届きにくくなるのでは？
行政サービスが低下するのでは？
中心部だけ良くなって、周辺部はさびれてしまうのでは？
各地域の歴史、文化、伝統などが失われてしまうのでは？
合併後、市町村の名前が変わって困るのでは？
財政状況に差がある市町村の合併では、財政状況が良い市町村が不利になるのでは？

か、どうかと聞かれても判断ができない。時代の趨勢から合併のことはわかるが、ただ合併すればよいというものでもない。また今まで南秋5町で何でも実施してきたから5町でなければならぬということでもない。
【横岡】判断は早いほうがいい。時間を費やさず、合併すべきだ。
【大野地】農協合併を行い、メリットがあったのか。上井河支所も無くなったし、同じ状況になるのでは？
【さくら】合併後は職員数がぐにどうこうということにならないという事は、特例は10年間に自然減になっていく職員の給料分と考えないか。結果的にはそれほど有利ということにはならないのではないか。

以上が、町づくり懇談会で出された意見です。具体的に判断するためにも確かな、井川町に沿った情報の提供を求める声が多くなっています。
町では、今後も情報の提供、意見の収集につとめていくことにしています。そして、私たちも住む町のあり方について、大いに議論していく必要があるように思います。



更なる 飛躍を 健康的な町を 美しい町を 誓う

町制施行 循環器疾患対策四十周年 記念式典 公共下水道事業・農業集落排水事業竣工

六月十二日、町民体育館において、二十八回目の町制施行、循環器疾患対策四十周年、公共下水道事業・農業集落排水事業竣工記念式典が、約三百名の方の出席をえて行われました。はじめに斎藤町長が「昭和六十二年に着工した公共下水道事業が本年度で竣工します。100%水洗化を達成し、心のよりどころであるふるさとの川や八郎瀧の環境保全に努め、住み良い環境づくりを進めていきたい。又、昭和三十八年から継続している循環器疾患対策は世界に例を見ない取り組みをしてきた。近隣町村と比べても、老人医療費や介護保険料など低く抑えられるのは、こうした取り組みが功を奏し、関係機関、諸先生たちの洞察に富んだ指導の成果である。過去の遺産を食いつぶすことのないよう、より積極的な取り組みをしていかなければならない。」とあいさつ。関係各位に町功労章、表彰状又は感謝状が贈られました。式典終了後は、一名の方による健康づくりの提言があり、続いて、筑波大学名誉教授小町喜男先生による「井川町の四十年を振り返って いままでやってきたこと、これからやらねばならないこと」と題して記念講演が行われました。



表彰されたみなさん

功績をたたえて

表彰状授与 感謝状贈呈

記念式典では、町功労 循環器疾患対策、公共下水道事業・農業集落排水事業に貢献のあった方々に対し、表彰状又は感謝状を贈り、功績をたたえました。
表彰された方々は次の通りです。

感謝状贈呈

磯 博康氏
(筑波大学 社会医学系 教授)



昭和57年以来、本町の循環器健診を中心とした成人病対策の指導実践にあたり、町民の健康保持増進と町政発展に寄与されました。

佐藤 眞一氏
(大阪府立健康科学センター 健康開発部部長)



昭和59年以来、本町の循環器健診を中心とした成人病対策の指導実践にあたり、町民の健康保持増進と町政発展に寄与されました。

町功労者表彰

浅野龍夫さん(今戸)



昭和47年消防団員に任命、以来30年余りにわたり職務に精励、民生の安定に尽力された。

中山富治さん(小今戸)



昭和52年消防団員に任命、以来25年余りにわたり職務に精励、民生の安定に尽力された。

中道正信さん(今戸)



昭和52年消防団員に任命、以来25年余りにわたり職務に精励、民生の安定に尽力された。

升屋重蔵さん(大麦)



昭和49年消防団員に任命、以来28年余りにわたり職務に精励、民生の安定に尽力された。

菅生勇二さん(大台)



昭和51年、町消防団員に任命、以来26年にわたり民生の安定に尽力されました。

町職員勤続表彰

本町職員として、二十五年以上にわたり勤務に精励され、町発展に寄与されました。

斎藤 優(五城目町)

【表彰状授与】

- 循環器健診受診優良町内会
- 大台町内会 保野子町内会
- 赤沢町内会 宇治木町内会
- 大倉町内会 大野地町内会

【感謝状贈呈】

- 優良健康づくり推進員
- 菅生菊子(井内)
- 安田アサエ(寺沢)
- 小林千世(菟田)
- 渡部力ネ子(大倉)
- 小武海悦子(田中)
- 伊藤次子(上村)
- 優良食生活改善推進員
- 藤田多鶴子(田中)
- 三浦京子(赤沢)
- 伊藤カツ子(宇治木)
- 公共下水道・農業集落排水事業工事関係

湊 雄孝
中山 勝清

- 前田建設工業株式会社 東北支店 支店長 和田 繁
- 不動建設株式会社 東北支店 支店長 高橋 昭夫
- 株式会社興村組 東北支店 取締役支店長 草野 邦雄
- 大成建設株式会社 東北支店 常務役員支店長 古林 徹
- 株式会社熊谷組 東北支店 支店長 伊藤 隆
- 株式会社菅与組 取締役社長 菅原 三朗
- 秋田瀝青建設株式会社 代表取締役 斎藤 豊隆
- 株式会社北勢工業 代表取締役 太田 光重
- 株式会社小林組 代表取締役 小林 聖好
- 門間工業有限公司 代表取締役 門間 国美
- 有限会社鈴木建設 代表取締役 鈴木 年明
- 有限会社遠藤組 代表取締役 渡辺 貞雄
- 藤田組 代表 藤田 一男
- 高勇建設 代表 高橋 勇二
- 公共下水道・農業集落排水事業設計関係
- 東京上下水道設計株式会社 秋田支所 支所長 鎌田 唯男
- 秋田県土地改良事業団体連合会 会長 高畑 進
- 公共下水道・農業集落排水事業建設用地提供者

40年

(記念誌「40年のあゆみ」より抜粋)

脳卒中の発生率の推移

井川町における脳卒中予防対策開始以来の脳卒中の発生率の推移を 期(昭和39~43年)

期(44~48年) 期(49~53年) 期(54~58年) 期(59~63年) 期(平成元~5年) 期(6~10年)の七つに分けて見ると、図表(脳卒中の発生率の推移)のようになりす。対策の初期から昭和の終わりにかけては、脳卒中発生率の低下がすぐわかります。昭和の終わりからの推移を中心に見ていくと、40~69歳の壮

年者については、脳卒中全体の発生率は、男女とも 期にかけては低下ではなく、ほぼ横ばいですが、女性ではやや上昇していると言えます。一方、70歳以上も 期までは順調に低下していましたが、期になって男性の脳卒中発生率は再び高くなっています。

ルで、高齢を迎えてから発症していると言えます。また、冬の寒さも原因の一つです。冬期に脳出血が多いのはやはり血圧上昇のためだと考えられます。

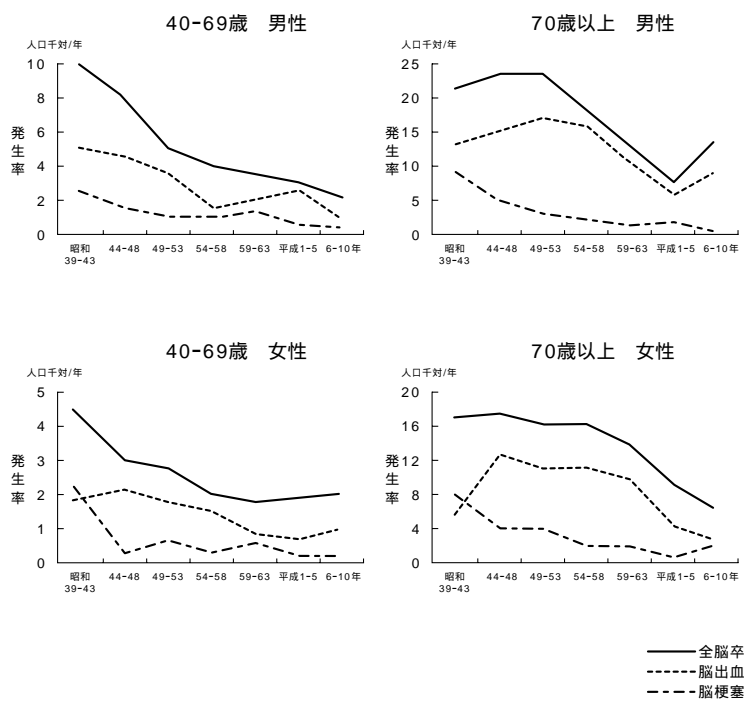
低率で推移する虚血性心疾患の発生

脳卒中の発生率と同様に虚血性心疾患(心筋梗塞、狭心症)の発生率では、男女を問わず、40~69歳、70歳以上の何れの年齢層でも、脳卒中に比べて低率のまま増加傾向も減少傾向も認められていませんが、本町では虚血性心疾患の三大リスクファクターとされる高血圧、高コレステロール血症、喫煙のうち、高血圧については、特に、虚血性心疾患の危険が高い最小血圧値がやや上昇してきており(図2参照)、要注意です。また、血清コレステロールレベルの上昇も近年急激であり(図3参照)、高すぎることを問題にすべきレベルになってきました。特に、40歳代男では、大都市住民のレベルと変わらず、要注意です。すでに40年前から血清総コレステロールレベルが高かった大都市勤務者の集団では、20年前くらいから、虚血性心疾患の発生率が上昇傾向を示し、脳卒中



記念講演 ~小町喜男筑波大学名誉教授

図1 脳卒中発生率の推移



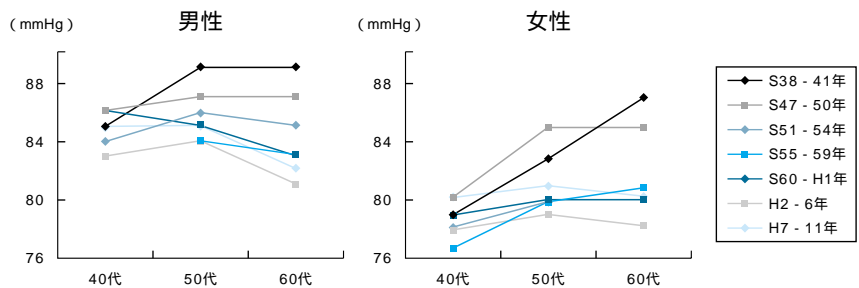
のそれを上回るようになってきました。井川町の20年後がそうならないよう、脳卒中のみでなく、虚血性心疾患対策も視野に入れた循環器疾患対策が必要となってきました。

今後の展望

この事業が始まった時の最大の目的である「働き盛りの世代

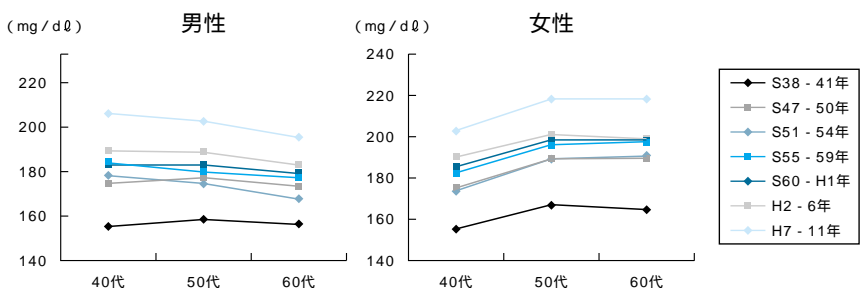
の脳卒中の悲劇を無くすこと」は、40年の対策の中でほぼ達成されました。一般の人ばかりでなく医師も含めた専門家の多くが「脳卒中は防げないもの」「脳卒中にかかるとは運命的なもので、避けられないこと」と考えていた40年前の風潮の中で、よくこの事業が開始され、継続もされ、達せられたことあらためて感動を覚えます。そして、この事業は本町の中にとどまることなく、国や県の組織的な脳卒中予防対策の牽引車ともなつたのです。これは今まで述べてきたように、町や保健所の先達のリーダーの指導の下に、関係者一同が心を合わせて結果集めたからこそなのです。

図2 最小血圧値の推移



しかし、このことは町民の健康問題全般のうちの最も大きな問題の一つがようやく解決しかかってきたといふことなのです。全国平均に比べてずっと短命であった本町の人々の寿命も、働き盛りの脳卒中が減ってきて全国平均に近づきました。そこで高齢社会へ突入する中で、新しい健康問題への対処を考えねばなりません。今の60歳以上の人が昔に比べて健康で長生きできるようにしたのは、この人達が30歳の頃から町の検診が始まり、それを積極的に利用して医師や保健師、栄養士の指導を

図3 血清総コレステロール値の推移



受けて自分達の健康管理に結びつけた結果なのです。現在の働き盛りの世代の人達は、このことを考える必要があります。町民が自らの健康を守るという原点は変わりません。井川町では40年前から行っていることです。初心に帰って、健康作り活動への積極的な参加、協力をお願いするものです。



町長日記抄

齋藤正寧

今年のまちづくり懇談会は町村合併が主要テーマだった。W杯サッカーと日程は一部重複したが、参加者は昨年より増加し、関心の高いことをうかがわせた。結果的には町村合併は慎重に、可能な限り小規模に、せいぜい湖東地区という慎重論が大勢だった。自らつくりあげてきた地域への愛着、官から民へ、地方分権で個性ある地域をという理念とは違って、財政的理由からの合併推進であること、変わらざるを得ない地方行政財政制度が明示されないまま選択

による地方交付税の落ち込みが大きく合併効果が出ないことだ。広い地域に集落が散在する農村部は都市部と違って、行政コストが高いことを示していることの証左だろう。だから、合併によってサービスが低下することの心配はあながち的はずれではない。だが、二十年后には本町の人口は五千人を割り込み(湖東五町は四万一千人から二万六千人)、地方交付税や税収も多分、大きく落ち込むことになる。地方交付税制度がどう変わるか不明だが、現行制度

を問うことの不合理さからすれば当然の結果だと思つた。ただ、二・三十代の参加が無く、今後はこの層を含めた議論をおこし、誤りのない選択をしなければならぬことは確か。県が示した秋田市、河内郡男鹿市、南秋田郡の広域合併にはほとんど賛意がなかった。男鹿市、南秋田郡の案も秋田市、河内郡を含めた案より拒否反応が強く、範囲は湖東五町案が大勢。現実的な選択だが、この場合、最大の問題は人件費などの固定費が年間二億四千万円のかかり増し(県の試算)となり、更に人口減

で十年後を試算してみれば今年度の十四億円代から十億円前後になる。町税などの独自財源五億とすれば予算規模で二十億円前後となるだろう。今年度の当初予算は二十七億円だから、やっぱりサービスは低下は免れない。ただ、職員は今後五年間で二十人が自然退職となるので、徹底した行政改革が必要。徹底的に徹することは避けられない。国、地方との役割分担や補助制度、地方交付税の先行きが不透明なまま、合併が否かを決することはまことに悩ましい。

議会

議会6月定例会



定例議会が六月十九日、二十日の二日間の会期で開催されました。町長の行政報告、一議員の一般質問が行われた後、上程された議案について審議が行われ、一般会計補正予算など十一議案を原案どおり可決し、閉会しました。

行政報告の要旨、可決された主な議案についてお知らせします。

行政報告要旨

農作物の生育状況等

春先の好天と高温により農作業全体が早まっておりましたが、田植え後の気温が平年より低めに経過したため活着は遅れ気味で生育の停滞が続いておりました。現在は概ね回復しており今後の天候回復に期待しているところであり、転作大豆については、西部地区の団地化が定着し、ブロックローション等による耕起、播種作業も順調に進み、今後は高品質と安定多収にむけて適切な管理指導に努めて参りたいと考えております。6月13日から転作現地確認作業を行い、ガイドラインの343ヘクタールは達成するものと考えております。計画出荷米の圃からの配分は、69、721俵、農家への配分方法については計画出荷協議会において決定しております。

一般廃棄物の広域処理施設

男鹿・南秋地域における広域ごみ処理施設建設予定地区より簡易水道の整備、通学路の整備、合併処理浄化槽による生活排水対策及び町道の拡幅整備などの要望が提示され、検討中です。また、経費の各市町村負担割合については、平等割を20%、

人口割合80%とすることで協議・決定しております。

循環器健診受診率67%

循環器健診の受診者総数は1、615名で、受診率は67%でありました。また、循環器健診と同時に各種の健診等を実施しており、二十四時間心拍血圧測定は27名、蓄尿検査は43名、栄養調査は144名が受診いたしました。本年度は、循環器疾患対策に取り組んでから四十周年を迎えたことを記念に、町制施行、公共下水道・集落排水事業竣工と併せて去る12日に記念式典及び祝賀会を開催したところであります。

要介護認定状況

井川町特別養護老人ホーム「さくら苑」で発生した事故は、残念な結果となり、故人に対してご冥福をお祈り申し上げると共に、再発防止の指導を強めて参ります。なお当死に對しましては、管理運営の業務改善について報告をしております。

介護保険の三月末現在の被保険者数は、第一号被保険者が1、567名となっており、このうち要介護認定者は、第二号被保険者の11名を含め253名となっております。今年度が介護保険事業計画の見直しの年度になっており来年三月までに介護事業計画の策定と介護保険条例の一



部改正が行われる予定となっております。

市町村合併を主テーマにまちづくり懇談会

まちづくり懇談会を、5月27日から9日間、四班編成により全町内において開催いたしました。各町内ごとに意見や要望を汲み上げ、行政に反映しようとするものでありますが、特に今回は、市町村合併を主テーマとした開催でありましたが、若年層の参加が少ない懇談会でありました。今後も情報の提供、意見の収

集につとめて参りたいと考えております。なお、出席者の総数は457名となっております。

桜の森彫刻コンクール 応募数158点

第三回目の本年度は、5月31日に応募の締め切りを行い、全国各地から158点の申し込みが寄せられております。6月29日、30日の両日に審査会を行い、引き続き7月3日から10日までの8日間の予定で模型作品展を開催し、一般公開することにいたしております。なお、作品展の期間中、準賞作品を対象に、来場さ

れる方々の投票による町民賞の選定を計画いたしております。

十三年度町税等の収納状況

平成13年度町税等の収納率は、現年度分99、51%。固定資産税は、現年度分99、13%。軽自動車税は、現年度分98、75%となっております。町税全体では、現年度分99、23%。滞納繰分を含めると96、29%となり、前年度と比較いたしますと、0・31ポイントの増となっております。国保税については、現年度分95・72%。前年度より滞納繰分を含めると0・72ポイントの減となっております。

十三年度主な会計の決算見込み

り、主要要因としては、景気の低迷によるリストラ、事業不振等、生活基盤の不安定さからくる滞納の増加と考えられます。14年度は、滞納額の徴収に向けて、納付計画書の提出を求めながら、緻密な納付指導を行い、徴収率の向上に努めて参りたいと存じます。なお、滞納繰額は、普通税(町民税、固定資産税、軽自動車税)で、1433万6千円、国保税で2195万8千円となっております。

平成13年度決算見込みは、一般会計の歳入歳出差引額は、1億665万1千円で実質収支は、6944万7千円の赤字となり、14年度へ繰り越す見込みです。国保事業会計の歳入歳出差引額は、1億3177万3千円、介護保険事業特別会計の歳入歳出差引額は、1405万9千円、診療所特別会計の歳入歳出差引額は、774万4千円、下水道特別会計歳入歳出差引額は、22万3千円、農業集落排水事業特別会計は歳入歳出とも総額5億4759万1千円となっております。

可決された主な案件

一般会計に6,717万4千円を追加し、予算総額を27億6,850万円としました。補正の主なものは、役場庁舎を起点とした地域イントラネット基盤施設整備事業に、6,696万7千円、清掃センター焼却炉補修工事に44万1千円、国花苑のバラ管理委託料に50万円を追加補正し、職員給与費等繰出金220万3千円を減額しております。井川町国民健康保険事業特別会計に410万3千円を追加し、予算総額を4億8,660万3千円とするものであります。老人保健医療費拠出金に630万6千円等を追加、給料、手当等220万3千円の減額しました。井川町介護保険事業特別会計に731万7千円を追加し、予算総額を4億141万7千円としました。歳出の主なものは、国庫負担金返還金717万2千円等です。外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例の制定についてであります。職員がボランティア精神に溢れ、国際感覚を養うことは町政推進の原動力となると考えられることから、本条例を制定し、参加した職員の処遇等に関して、必要な事項を定めるものであります。

発注工事の状況

- 平成十三年災、道路舗装凍上災害復旧工事
田中飛塚線 落札 / 27,195,000円、業者 / ㈱菅与組
大野地金山線 落札 / 15,645,000円、業者 / 秋田瀝青建設㈱
坂本井内線 落札 / 14,175,000円、業者 / 第一道路建設㈱
今戸小今戸線 落札 / 6,573,000円、業者 / 第一道路建設㈱
田中一号線 落札 / 4,683,000円、業者 / 第一道路建設㈱
宇治木三号線 落札 / 7,665,000円、業者 / 秋田ニチレキ㈱
宇治木一号線 落札 / 4,305,000円、業者 / 秋田瀝青建設㈱
施田赤沢線 落札 / 12,810,000円、業者 / 秋田瀝青建設㈱
老人福祉センター整備工事(集排接続工事)
落札 / 3,307,500円 業者 / 羽後設備㈱
公共施設(役場、農村環境改善センター、国花苑)改修工事
落札 / 38,325,000円 業者 / 前田建設工業㈱
小今戸地区運動広場工事(新屋敷運動広場便所建築含む)
落札 / 7,665,000円 業者 / 伊藤建設・井川建設JV
町単独事業のうち、町道新屋敷十一号線改良舗装工事
落札 / 6,646,500円 業者 / ㈱小林組
新屋敷運動広場連絡道路新設工事
落札 / 2,646,000円 業者 / ㈲力ツタ建設
繰越地方特定道路整備事業坂本井内線(仲台地内)第二区改良舗装工事は、
落札 / 8,872,500円 業者 / ㈲遠藤組
地区分館建設事業
大野地分館 落札 / 12,600,000円 業者 / 湊建設
中下村分館 落札 / 12,337,500円 業者 / 丸三建設
小泉分館 落札 / 11,025,000円 業者 / ㈲島山建設工業
井内分館 落札 / 14,647,500円 業者 / ㈲島山建設工業
中学校改修工事
落札 / 4,200,000円 業者 / 建設業 森本日出男
農業集落排水事業施田地区第二一四〇一号工事(施田地内マンホールポンプ設置工事)は、
落札 / 5,250,000円 業者 / 秋田東北商事㈱
処理場施設機能調整工事
落札 / 3,150,000円 業者 / 不動建設㈱
公共下水道事業幹線管渠築造工事(小泉・宇治木地内)
落札 / 80,325,000円 業者 / 前田・秋田瀝青建設JV

応募点数は一五八点

一般公開 7月3日～10日

全応募作品を展示

(秋田県立近代美術館館長) 堀川 恭氏(彫刻家) 峯田敏郎氏(彫刻家)

さい。投票用紙は会場入り口に備えてあります。町民賞に選ばれた作品は、実制作され、日本国花苑に設置されることとなります。



第1回 大賞

模型作品展

会場 農村環境改善センター2階 研修室
7月3日(水)～10日(水)

日時 7月3日(水)～10日(水)
午前9時から午後5時

会場 農村環境改善センター 大集会室 2階研修室



第2回 大賞



第2回作品展～中学生も大勢観賞しました

第3回桜の森彫刻コンクールは、五月三十一日応募締め切りしました。応募された作品は、模型百四十点、写真十八点の計百五十八点の応募がありました。又、県外からの応募者が大多数を占めるなか、県内からは四ノ海外からも一点が寄せられ、六月二十九日、三十日審査が行われます。審査では、大賞一点、優秀賞二点、準賞数が選ばれることになっています。

審査委員は、富山秀男氏(プリチストン美術館館長) 田中日佐夫氏

あなたも町民賞へ投票

「桜の森彫刻コンクール」も3回目を迎え、井川町恒例の行事として定着しつつあります。ぜひ今年もご覧下さい。

準賞を受賞した作品のなかから、会場を訪れた方々の投票により町民賞が選定されます。準賞作品をご覧いただき、あなたがいいと思う作品に投票して下さい。

第52回 社会を明るくする運動

期間：平成14年7月1日～7月31日

第52回 「社会を明るくする運動」実施計画

期間	項目	時間
7月1日(月)	さくら駅前街頭宣伝	午前7時～午前7時30分
	町内巡回	午後4時～
7月2日(火)	井川中学校訪問中学生交流会	午後3時
	企業訪問	午後1時30分～
7月中旬	ミニ集会 井内 今戸予定	
7月下旬	夜間巡回指導	

一般公開ケース研究会

日時 7月24日(水) 午後1時30分～
場所 井川町農村環境改善センター

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

更生保護ボランティア団体 保護司

法務大臣から委嘱された無給のボランティアで、犯罪や非行を犯した人の保護観察等を行う非常勤の国家公務員です。地域の実情や人間関係をよく把握している特色を活かして、罪を犯した人の立ち直りの支援と地域の犯罪予防活動を行っています。井川町の保護司は4名です。

女性の立場から、犯罪や非行のない明るい地域社会を実現しようとするボランティア団体です。住民間で非行問題を話し合う「ミニ集会」の開催や地域に根ざした幅広い活動をしています。

このほかに、小・中学校PTA、防犯指導員、防犯協会など、「社会を明るくする運動」に参加・協力している人々が、地域社会にはたくさんいます。

「社会を明るくする運動」に関すること：役場町民課(有線4441番)

区分	5月中の事故	H14年累計	前年同期	増減)	
人身事故	件数	4	18	12	6
	死者	0	1	1	0
物事	傷者	4	21	11	10
	損故	5	38	43	5

5/31 交通安全指導

高齢大学生を対象に交通安全指導が行われました。ダミー人形を使って、道路横断の注意を促し、運動機能の衰えを確認していただきました。



駐在所です

井川警察官駐在所 (有線) 4421
井川東警察官駐在所 (有線) 4322
井川西警察官駐在所 (有線) 4322
井川南警察官駐在所 (有線) 4322

信号が変わります

～注意！浜井川交差点～

道路の優先順位がはっきりせず、交通事故が発生していました浜井川交差点(井川さくら駅から国花苑に通じる道路と羽立町内旧国道の交差点)の信号が押しボタン式信号から定周式信号に変わりました(6/27実施)。信号を確認して通行しましょう。



信号が切替わりました。

スポーツ の結果です

6/9

第6回わんぱく相撲秋田ブロック大会

～鹿角市八幡平相撲場～

中央地区 4年の部
優勝 安田 鯨
" 5年の部
準優勝 伊藤 勝貴

7月に両国国技館で行われる全国大会に出場します。

第53回秋田県民体育大会

6/15

山王社奉納相撲大会

～山王社高性寺境内相撲場～

個人戦 4年生以下の部
優勝 安田 鯨
5年生の部
準優勝 伊藤 勝貴

6/2

空手道競技

組手の部

成年男子団体
第1位 井川体協Bチーム
第2位 " Aチーム

成年男子軽量級
第1位 小玉 俊介
成年男子重量級
第1位 伊藤 健一

6/16

剣道競技

成年男子先鋒の部

第1位 鷲谷 和

6/15

郡中学校総合体育大会

団体

準優勝 バスケットボール男子
三位 野球
卓球
柔道 男子、
柔道 女子(全県出場)

個人

優勝 3年 48kg級 鎌田友幸(全県出場)
73kg級 桜庭光紀(全県出場)
2年 60kg級 湊 貴之
66kg級 湊 諒

73kg級 湊 直幸
女子 48kg級 菅生瑞穂(全県出場)
準優勝 3年 73kg級 伊川智也(全県出場)
90kg超級 武埴洋介(全県出場)
2年 90kg級 門間康史
女子 70kg超級 伊藤えり子(全県出場)
三位 3年 55kg級 渡部栄吉
73kg級 鷲谷恭皓
81kg級 桜庭利彦
2年 48kg級 石山主都
66kg級 三浦正太
女子 57kg級 渡部祐美(全県出場)

6/6

納税貯蓄組合長会議

6月から始まった町税の納付に先立ち、納税貯蓄組合長会議が開かれました。冒頭、組合長を代表して伊藤文雄さん(羽立第一納税組合長)に委嘱状が交付され、「経費を削減して、効率の上がる税金の使い方をしていきたい。収納は厳しい状況にあるが、100%完納を目指してがんばっていただきたい」と、町長の挨拶がありました。今年度からは、郵便局での収納も始まります。



軍手をはいてがんばったヨ。～施田コミュニティセンター

6/1・13

大きくな～れ

～さつまいも苗の植付け～

6月1日施田コミュニティセンターでは、サツマイモ・枝豆・カボチャ・スイカ等の苗の植え付けや種蒔きを行いました。

晴天高温の日の当日、父兄・民生児童委員・地域の人たちの指導で、参加した24人の子供たちは元気で楽しく植え付け作業を行いました。

又雨で延期されていた子供センターと翠香苑の交流サツマイモ苗植え付けも、13日行われました。参加した翠香苑利用者20人のお年寄りも子供たちのしぐさに目を細めておりました。



6/2・8・16

みんなできれいに

～早朝クリーンアップ実施～

2日、周辺13町村6,000の人が参加した八郎湖岸クリーンアップ。井川町からも280人が参加。ゴミの量は4トにものぼりました。

8日井川小学校、16日井川中学校の親子早朝奉仕作業が行われ、それぞれが自分にあった作業を分担し、環境美化活動につとめました。



プールの中もきれいに～井川小学校



朝もやに草刈機の音が響きます～井川中学校



今年も納税にご協力をお願いします

役場の電話番号

総務課	874-4411
出納室	874-4412
情報課	874-4413
税務課	874-4414
町民課(戸籍)	874-4415
町民課	874-4416
健康課	874-4417
産業課	874-4418
農業委員会	874-4419
建設課	874-4420
水道課	874-4421
公民館(環境改善センター)	874-4422
歴史民俗資料館	874-4423
教育委員会	874-4424
議会事務局	874-4425

お知らせ

農薬の回収

PCPP・PCNBを含む農薬の回収をします。

PCPP・PCNBを含む農薬は、製造販売が中止されておりませんが、先頃、農林水産省の分析結果、ダイオキシン類が含まれていることが確認されました。

使い残しの農薬の中に、これらの物質が含まれておりましたら、製造会社が回収することになっていきますので、連絡しましょう。

PCPP製品回収センター

0120 391 321

PCNB製品回収センター

0120 35 3694

PCPP・PCNBを含む農薬は多種にのぼり、外箱や袋に記載されている有効成分欄をご覧いただければわかりますが、詳細については、役場産業課におたずね下さい。

問い合わせ

役場産業課

☎874 4418

有線 4546

例

PCPP除草剤 クロン、コフトール
アースサイド等々

児童扶養手当制度見直し

～平成14年8月実施～

母親が一人で子供を養育している場合、児童扶養手当が所得に応じて支給されています。その制度の所得額と手当額との関係や所得の範囲について見直しが行われるものです。

児童扶養手当該当者には、8月に通知をし、現況届けを提出していただきますが、これは、現状を記載し、児童扶養手当を引き続き受ける要件があるかどうか、また、所得によって支給額を決定するものです。

2人世帯の場合

月額42,370円
総収入額181万円未満の場合
月額支給 10,000円
月額42,370円
総収入額181万円以上の場合
8月に入ってから通知を差し上げ、10月に支給額が決定されます。詳しいことは役場町民課住民係までおたずね下さい。

☎874 4415

有線 4431

携帯電話からの119番通報が増えています。
井川町からの携帯電話による119番通報は能代消防本部で受信され、その後、湖東消防本部に転送される仕組みになっています。携帯電話から119番通報するときは次のことに注意して下さい。

1. 必ず井川町からであること

無料相談

転送には約27秒かかり、受信レベルの低下により通報内容がよく聞き取れない場合もあり、普通電話や公衆電話の方が早くつながります。
湖東消防署通信室(018(874)2420)へ直接電話する方法もあります。

補聴器相談会

聞き取りにくい耳や補聴器で

お悩みの方に無料相談会を行います。

日時 7月29日(月)
午前10時～12時

場所 井川町農村環境改善センター

お問い合わせ

新日本補聴器センター
☎018(866)0753

募集

第40回秋田県身体障害者体育大会

日時 8月25日(日)午前10時

出場資格

身体障害者手帳の交付を受けている16歳以上の方

会場は種目によって異なります。

申し込み・お問い合わせ

7月16日まで

井川町役場 町民課へ

TEL 874 4416

有線 4441

65歳以上の方へ

介護保険料

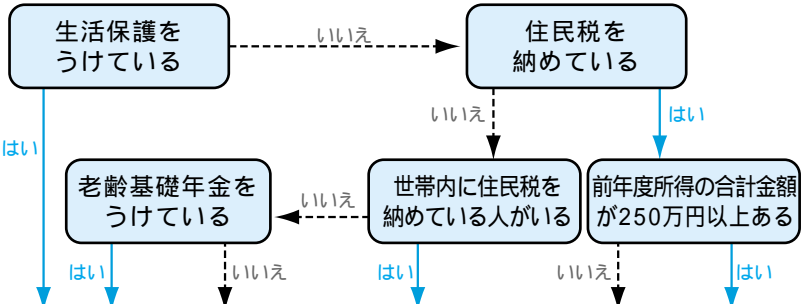
のお知らせ

普通徴収の方には、まもなく納付書が配布されます。納期ごとに納付書で納めていただくか、口座振替によって納めていただくこととなります。(納期は7月～12月の6期です)

普通徴収の方の保険料納付は、口座振替が便利です。今年から郵便振替もできるようになりました。お問い合わせ 役場健康課 有線4432

保険料の算定に関する基準

(1人あたり年額)



段階	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階
対象者	生活保護受給者 老齢福祉年金受給者 で住民税非課税世帯	住民税非課税世帯	本人住民税非課税	本人住民税非課税 合計所得250万円未満	本人住民税非課税 合計所得250万円以上
納付額	21,000円	31,500円	42,000円	52,500円	63,000円

普通徴収の方(納付書で納める人) 老齢(退職)年金が年額18万円未満の人
老齢福祉年金、障害年金、遺族年金のみ受給している人
年度の途中で65歳になった人、他の市町村から転入してきた人
年度の途中で所得段階が変更になった人 など

井川町福祉職員募集

臨時介護士(高卒以上、介護福祉資格取得者又は経験者)
桐ヶ丘療護園 1名 さくら苑 1名
臨時看護師(準看護師以上)
さくら苑 1名
介護支援専門員(高卒以上、介護支援専門員資格取得者、普通自動車運転免許取得者)
さくら苑 1名
申込年齢制限 いづれも満40歳未満とする。

採用 平成14年8月1日
選考 面接・作文等
申込期限 平成14年7月16日(火)
申込及び問い合わせ
社会福祉法人 井川町福祉会
桐ヶ丘療護園 ☎874-2272
履歴書及び戸籍抄本か住民票抄本を提出して下さい。
資格証明の写しも添えて申し込んで下さい。
追って選考の日時をお知らせします。

福祉医療制度

福祉医療制度とは、乳幼児、母子・父子の児童生徒、高齢身体障害者、重度心身障害(児)者に対し医療費を助成して、心身の健康維持や生活の安定をはかっていることとして行われているものです。

福祉医療の更新の手続きが必要です。現在、福祉医療を受給している人で更新の必要の方、今回の改正で乳幼児福祉医療の該当になる方(いづれも通知の届いた方)は、手続きが必要です。

日時 7月29日(月)
場所 コミュニティセンター
日時 7月30日(火)
場所 コミュニティセンター
31日(水)
場所 健康センター
時間 午前9時～午後4時

持参するもの
申請書、印鑑、健康保険証、身体障害者手帳、福祉医療受給者証(昨年交付されたもの)
詳しいことを知りたい方は係までおたずねください。

健康課
有線 874 4432
4417

募集

区分	対象者	所得制限があります
乳幼児	0歳児～小学校就学前(6歳の誕生日後の3月31日まで)	あり
母子・父子家庭の児童	18歳未満の児童	あり
重度心身障害(児)者	身障手帳1～3級または療育手帳(A)の所有者	あり
高齢身体障害者	65歳以上で身障手帳4～6級所有者	あり



7月のカレンダー

- 3日(水) 幼、小、中学校PTA連絡協議会
桜の森彫刻コンクール応募作品展
(公民館～10日)
- 6日(土) 子どもセンター奉仕作業 (AM5:30～)
ホテル観察会 (井内地区)
- 7日(日) 小型消防ポンプ操法大会
(浜井川グラウンド)
町民登山 (秋田駒ヶ岳)
- 9日(火) 小学校学期末PTA
- 10日(水) シートベルト着用キャンペーン
(AM7:30 スズキ部品玄関前)
中学校1、2年PTA授業参観
- 13日(土) いかわキッズスポーツ
子どもセンター夕涼み会 (PM6:30～)
中学校総合体育大会 (~15日)
- 20日(土) 桜の森彫刻コンクール授賞式 (公民館)
- 22日(月) 幼稚園、小、中学校一学期終了式
- 24日(水) 三町合同キャンプ (~26日)
- 31日(水) 老人クラブ大会 (AM10:00 公民館)

図書券が当たる

広報クイズ 133

今月の問題

- 町づくり懇談会に出席した方は何人でしたか。
355人 457人 567人
 - 循環器疾患対策事業は何周年を迎えましたか。
40 45 50
 - 第3回桜の森彫刻コンクールに応募された作品の数は何点ですか。
251 177 158
- 応募の方法
ハガキに答、住所、氏名、年齢、世帯主名を記入してください。
あて先
〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1
井川町役場 情報課 広報係
しめきり
7月19日(当日消印有効)
正解者の中から抽選で5人の方に図書券をプレゼントします。
前回の答えは、 - 、 - でした。
当選者は次の通りです。
三浦哲男(綱木沢) 柴田妙子(街道) 伊藤友子(大倉) 石井利男(八幡) 松田悟(新屋敷)さんに図書券をお送りします。
たくさんの応募をお待ちしています。

保健だより 7月分

3歳児健診・すくすく学級・乳児健診

月 日	健診名	対象者	内容	受付・会場
7月9日(火)	3歳児健診	平成10年10月、11月、12月・平成11年1月生	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00~13:30 健康センター
7月30日(火)	すくすく学級	平成14年4月生まれ	離乳について(試食) 神経芽細胞腫の説明	9:30~9:45 健康センター
	乳児健診	平成14年3月・平成13年12月、9月、7月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00~13:30 健康センター

・健診の時は問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。
・7カ月児は、離乳食指導がありますので、1時までには受付を済ませて下さい。

健康相談・母子健康手帳交付・わいわい広場

月 日	事業名	内容	時間・会場
7月1日 15日 (月)	健康相談	骨密度測定、健康、栄養に関する相談等	9:00~17:00 健康センター
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票交付 保健指導、栄養指導	健康センター
	わいわい広場	乳幼児と親等が対象。みんなで遊び、情報交換。相談(栄養、歯科)もできます。	9:00~17:00

麻疹予防接種

月 日	内容	受付時間	会場
7月8日 (月)	平成12年7月1日~13年6月30日生及び7歳6ヶ月未満で未実施の子	13:30~14:00	診療所

日本脳炎予防接種

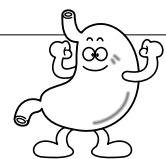
月 日	内容	受付時間	会場
7月11日 18日 25日 (木)	1期初回・10年7月1日~11年6月30日生 ・7歳6ヶ月未満で未実施の子 1期追加・1期初回(2回)終了後1年経た子	13:30~14:00	診療所

風疹予防接種

月 日	内容	受付時間	会場
8月5日 (月)	平成11年8月1日~13年7月31日生及び7歳6ヶ月未満で未実施の子	13:30~14:00	診療所

胃がん検診

受付時間 午前5:30~8:00
但し大台町内 午前5:30~6:30
仲台町内 午前7:00~8:00



実施月日	対象町内	会場
7/9(火)	大台	大台生活改善センター
7/9(火)	仲台	仲台児童館
7/10(水)	井内	井内児童館
7/11(木)	寺沢・大倉・藤田・館岡	コミュニティセンター(藤田)
7/12(金)	赤沢・綱木沢	赤沢公民館
7/15(月)	小泉・宇治木	泉岳集会所
7/16(火)	新聞	新聞児童館
7/17(水)	八幡・大倉・保野子・横岡	町民体育館
7/18(木)	坂本・大野地・上村	町民体育館
7/19(金)	海老沢	鷲谷明宅車庫前
7/22(月)	今戸	今戸コミュニティセンター
7/23(火)	小今戸	小今戸公民館
7/24(水)	新屋敷・さくら	新屋敷公民館
7/25(木)	羽立	浜井川地区集会所
7/26(金)	街道	健康センター(診療所隣)
7/29(月)	田中・中下村・小竹花	健康センター(診療所隣)

井川町役場 018-874-4411
URL http://www.ikawa-town.com/
E-mail ikawa@seagreen.ocn.ne.jp

今月のお知らせ

見て!
みて!

子育てセミナー

子育てについて考えていた疑問や悩みについて、わかりやすく説明します。セミナーは託児サービス付きです。

日時 7月20日(土)
PM1:30~4:30
会場 秋田市生涯学習センター
講演 「お父さん、子供の笑顔ってかわいいですよ~みんなで協力する育児の時代」

講師 東京大学教授
汐見裕幸氏

パネルディスカッション
「子育ては誰がする?~笑顔で子供と向き合うために」

申込・問い合わせ
秋田県子育て支援課
TEL 860-1342
FAX 860-3844

銃砲刀剣類登録審査会

期日 7月10日、9月10日、11月10日
AM9:00~12:00
毎奇数月の10日実施
会場 秋田県第2庁舎 7階
手数料 登録申請 6,300円
再交付申請 3,500円
(証紙にて納付)

問い合わせ先
秋田県教育庁生涯学習課
文化財保護室
TEL 860-5193
FAX 860-5886

無料調停相談会

日時 7月11日(木)
AM10:00~PM3:00
場所 秋田簡易裁判所
内容 家庭内の問題(夫婦・親子関係、扶養、相続、遺言) 土地・建物・金銭のもめ事、交通事故補償等々

問い合わせ先
秋田簡易裁判所内
秋田調停協会
TEL 824-3121

世界俳句大会作品募集 ~俳句フェスティバルin雄和~

応募部門 俳句/1人2句
短歌/1人2首
詩/1人1篇
応募条件 高校生以上の方で未発表の作品
応募方法 所定の応募用紙使用。詩は400字詰め原稿用紙2枚まで

投稿料 1部門 2,000円
2部門 2,500円
3部門 3,000円

作品集、郵送料含む。小為替、現金書留、郵便払込取扱票にて払い込んで下さい。

応募締切 7月10日
表彰式 9月22日
雄和町町民体育館

応募先、問い合わせ
雄和町公民館内 大会事務局
TEL 886-5585
FAX 886-3034

介護支援専門員試験

試験日 10月27日(日)
AM10:00~12:00

会場 秋田工業高等学校
(秋田市保戸野金砂町3-1)
受験料 7,000円
募集期間 8月1日~30日
問い合わせ・申込先
(財)秋田県長寿社会振興財団
TEL 829-3666
FAX 829-2770

ひとり親家庭ふれあい交流事業

日時 7月21日(日)
AM10:00~PM2:00
場所 アトリオン5階
対象者 南秋河辺郡在住の若年母子世帯
申込締切 7月12日
申込先
秋田中央健康福祉センター内
母子寡婦福祉連合会事務局

TEL 855-5171
FAX 855-5163

警察官募集 ~警察官B・女性警察官B 採用試験~

1次試験 9月22日(日)
2次試験 10月下旬
受験資格
S48.4.2生~S60.4.1生
(大学卒又は見込みの方を除く)

受付期間 7月22日~8月23日
問い合わせ先

・秋田県警察本部 警務課
TEL 863-1111
・五城目警察署 警務課
TEL 852-4100

被害相談窓口をご存じですか

・ハイテク犯罪110番
(インターネット等に関する被害相談)
865-8110

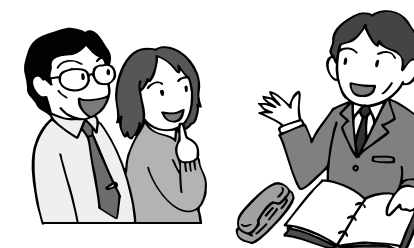
・やまびこ電話(少年の悩み事相談)
824-1212

・暴力追放110番(暴力被害の110番)
862-0110

・覚醒剤、サラ金、悪質商法110番
823-0110

・県民安全相談センター(犯罪被害の未然防止と生活の安全等に関する相談)
864-9110

警察では、専門の相談員が対応し、あなたのプライバシーは絶対守ります。



お気軽にご相談下さい。

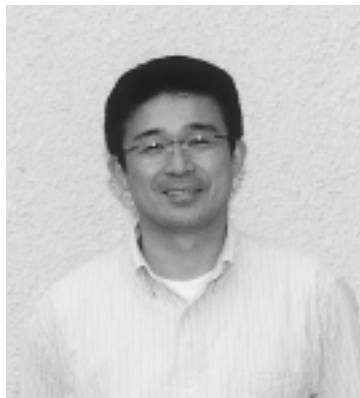
メロディー通信

76

600字でひとこと

私の役割

三浦 寛(坂本)



この4月に縁あって再び井川中学校に赴任することになった。3年の間、山本郡の琴丘中学校にお世話になったが、転勤前の9年間で合わせ、今年でちょうど10年という長い月日、母校でもあるこの井川中学校に勤務できたことにな

る。多くの教え子たちや父兄の方々から異口同音に「先生！また井川中に来たの？」とかわかわれる日が続く。「出戻ったんだ！」とまで言われる始末。

さて、今年初めて校務分掌で生徒の生活面の指導を担当することになった。ここしばらく進路の担当として仕事をしてきた私にとっ

わが家のアイドル



大山 峻佑ちゃん(二歳)

街道 母・博延さん
父・真澄さん

お姉ちゃんのまねっこばかりしています。元気に大きく育って欲しいです。

短歌

井川短歌会詠草

菜の花も桜の季も過ぎたれば大瀧ロードはみどり一色	児玉千代子
梅雨近き野をわたり来し霧雨に頬を濡らしてナス定植す	下藤 美穂
農耕に運搬にも耐えし馬の恩馬頭観音に両手を合わす	鈴木 敏造
なつかしき旧姓呼び合い高校の時代に戻る同期会なり	伊藤 陽子
年毎に減反多くなる農政暗き思いに一人畦刈る	伊藤千代美
同じ事を前にも聞いたと息子に言われ歳のせいよと笑って濁す	小林 タミ
ひばり啼く声の賑わう野道来てことと植田に水を引き入る	伊藤ミヤ子
利尻島の旅に求め来しヒナゲシは黄色く可憐な花を咲かすも	渡部 光造
幼らの伸びゆく様の目に見えてテレビの上の写真取り替つ	すずきいさむ
読経終え覗き小窓も閉じられて君の棺の石室に入られゆく	渡部 廣治

いかわっこの夢



齋藤悠希さん(さくら) 私は保育さんになって子供達にやさしくしたいです。



鎌田駿弥さん(今戸) パティシエになって、オリジナルケーキを作りたい。



伊藤 潤さん(街道) ぼくの夢は、製品会社に勤めることです。



菅生真衣さん(井内) 私は保育さんになって、小さい子とたくさん遊びたい。



下條幸子さん(街道) 私はおかし屋さんになってみんなに食べてもらいたい。

みんなのひろば

リチャードの楽しい英語の時間です



このコーナーは、毎週水曜日、有線放送の夜の定時放送で放送されます。ひとくち英会話のテキストとしてご利用ください。

Directions

- A: Excuse me. Is there a bank near here? すみません、この辺に銀行ありますか?
- B: Yes. There's a bank on the corner. ええ、あの角を曲がった所にあります。
- A: Thank you. どうも。
- B: You're welcome. どういたしまして。

Directions

- A: Excuse me. Is there a supermarket near here? すみません。この辺にスーパーはありますか?
- B: Yes. There's one near here. ええ、あります。
- A: How do I get there? どのように行けばいいんですか?
- B: At the traffic lights, take the first left and go straight on. It's on the left. 信号を左に、まっすぐ歩いて行って左側にあります。
- A: Is it far? 遠いですか?
- B: Not really. いや、そんな。
- A: Thank you. どうも。
- B: Don't mention it. いいえ。

ガンバール高校生



伊藤 佑樹さん(羽立) 秋田経法大附属高校 3年 将棋部

自分が活躍できる部活動にしたいと悩んだ末、友達と一緒に将棋部に入りました。将棋は、おじいさんの手ほどきで幼い頃より慣れ親しんでおりましたが、部内だけでは対戦相手が変わらず、市内の道場にも通って

いろいろな相手と対戦し、実力を付けていったそうです。高校の将棋部員は、10名、女子も2名いて、静寂な中に駒の音が響き、程いい緊張感が心地いいとか。団体戦は最高4位。個人戦では準優勝した仲間もいて気合いが入るそうです。「将棋をやっていると頭が良くなる」と言われますが、ということ「自分に限って、そういうことはない」と謙遜しながらも、「何手も先を読んでいかなければいけないので、これから将棋を始めようとする人にはそう言いたい。強い相手に勝てるように練習を積んでいく過程がたのしい。趣味として一生楽しんでいきたい」と話してくれました。